

伊予高生としての生活心得

この学校で学ぶすべての生徒は、その本分である学習に専念するとともに、健全な身体を養い、また感謝の気持ちや思いやりの心を大切にし、豊かな人間性、品位ある人格の形成に努め、よき校風、よき伝統づくりに励んでほしい。

そのため、次に示す事項に留意し、自覚ある生活を送り、楽しく充実した高校生活にするよう努力しよう。

1 服 装

常に定められた端正な服装で伊予高生としての品位と誇りを保つよう心掛けること。

- (1) 名 札 校内では必ず付ける。忘れた場合はホームルーム担任に預けている予備の名札を付ける。紛失または壊れた場合は事務室で購入する。
- (2) 男子の服装
 - 冬 服 学校指定の上着、スラックス、カッターシャツ、ネクタイ、ベストまたはセーターを着用する。
 - 夏 服 学校指定のカッターシャツ、スラックスを着用する。
 - 合 服 学校指定のベストまたはセーターを着用する。
 - ソックス 白・黒・紺色を着用する。(ワンポイントは可、くるぶしより短い物は不可)
 - ベルト 黒・茶の華美でないベルトを着用する。
 - 靴 黒の革靴(準じた物も可)か、白を基調とした運動靴とする。(ハイカットタイプ・厚底タイプは不可)
- (3) 女子の服装
 - 冬 服 学校指定の上着、スカート、スラックス、ブラウス、ネクタイ、ベストまたはセーターを着用する。
スカートの長さはひざの中央とする。(夏服、合服も同様)
 - 夏 服 学校指定のブラウス、スカート、スラックスを着用する。長袖を着用する際は、袖のボタンを外したり、腕まくりしないこと。
 - 合 服 学校指定のベストまたはセーターを着用する。
 - ソックス 白・黒・紺色を着用する。(ワンポイントは可、くるぶしより短い物・ルーズタイプは不可)
 - 靴 黒の革靴(準じた物も可)か、白を基調とした運動靴とする。(ハイカットタイプ・厚底タイプ・ヒールの高いものは不可)
 - そ の 他 極寒時には、黒のタイツ(80デニール相当以上で、肌が透けない物)の着用を認める。なおその際、ソックスは着用しない。
- (4) か ば ん 手提げかばん、黒・紺色・白を基調としたバッグ(リュックサック、エナメルバッグ可)を使用する。部活で使用するバッグでもよい。ただし、華美なもの、ファッション性の強いものは認めない。
- (5) 頭 髪 高校生らしい頭髪を心掛ける。男女とも、パーマ、染髪、脱色、変形カット、整髪料による変形は禁止する。
男女とも前髪が眉を越えないこと。
男子は、耳や襟に髪がかからないこと。
女子は、後ろ髪が襟の線を越えないこと。襟の線にかかる場合は、ゴム(黒・紺色・茶)でくくるか、髪を編むこと。リボン、カチューシャ、バレッタ(髪留め)等は認めない。
- (6) 眉 眉は変形しない。
- (7) 耳 ピアス用の穴を開けない。
- (8) 化 粧 等 化粧は禁止する。日焼け止めを使用する場合は無色・透明に限る。